

平成 31 年度予算主要事業の概要

(事業別説明資料)

宮川振興事務所



* 元号の表記について

「平成」は平成 31 年 4 月 30 日までとなりますが、新しい元号がまだ決定していないため、本冊子においては同年 5 月 1 日以降についても「平成」により表記します。

目 次

「清流みやがわ鮎」の知名度向上	1
「棚田と板倉の里」の活性化	2
飛騨まんが王国声優講座の PR	3
池ヶ原湿原の誘客推進	4

【拡充】 「清流みやがわ鮎」の知名度向上

1 事業費 (単位：千円)	【財源内訳】	【主な使途】
4,909	ふるさと創生基金 4,909	工事請負費 2,000 備品購入費 2,000 その他 909
(前年度予算 4,960)		

2 事業背景・目的

豊かな広葉樹の森から生み出される清流みやがわで育った鮎は、「釣ってよし」「食べてよし」として知名度が高く、全国各地から出品される「清流めぐり利き鮎会」では、過去2度の準グランプリを受賞した経歴もあります。

平成30年度には、グランプリ獲得を目的として鮎の品質を確保するための機器整備支援と、富山市内でのイベント出店 PR、みやがわ鮎のロゴ作成、飛騨まんが王国におけるRVパークの整備など釣り客に優しい環境の整備を行い、清流みやがわの鮎の知名度向上を図ってきました。

平成31年度では、新たに全国大会に出品する鮎の市内予選会を開催するほか、各種媒体を利用したPRを継続するなど、更なる知名度向上を図ります。



3 事業概要

① 【拡充】「日本一の鮎」獲得事業 (44千円)

毎年9月に高知県で開催される「清流めぐり利き鮎会」に参加し、グランプリの獲得を目指します。そのため、市民が審査に参加する飛騨市予選会を新たに開催します。

② 【拡充】清流みやがわ鮎PR事業 (728千円)

富山市で開催されるイベントに「飛騨の清流みやがわの鮎の塩焼き」を出店します。加えて新聞やラジオなど各種媒体への広告を実施し、釣り人などの誘客を図ります。

③ 【拡充】鮎釣り客の拠点「川の家」推進事業 (4,137千円)

飛騨まんが王国内の一部を鮎釣りの拠点「川の家」として活用するため、種鮎の保管池の増設などの環境整備と、あわせて、鮎の鮮度を保つための急速冷凍庫などを整備します。また、美味しい鮎をもっと市民の方などに知っていただくため、鮎を食べ比べる機会を提供し、みやがわ鮎の振興に努めます。

(款) 2 総務費	(項) 1 総務管理費	(目) 7 地域振興費	
所 属	宮川振興事務所 TEL0577-63-2311	予算書	P.52～53

【拡充】 「棚田と板倉の里」の活性化

1 事業費 (単位：千円)	【財源内訳】	【主な使途】
2,552	ふるさと創生基金 2,552	印刷製本費 239
		委託料 1,544
		その他 769
(前年度予算 1,000)		

2 事業背景・目的

宮川町種蔵集落は、農村の原風景が残る地区として知られていますが、人口減少に伴い地域住民による集落の景観保全が厳しい状況にあります。

そこで平成30年度、関係人口による地域の活性化を目的に、ボランティア活動による集落保全活動を組織化することで、集落を一つの村に見立てた「飛騨市ふるさと種蔵村」を開村しました。

平成31年度は、種蔵を守り育む会や村民との連携を更に深め、保全活動のほかコンサートの開催等、地域資源を活用した振興策を促進します。

3 事業概要

① 【新規】種蔵村「やりたいこと計画」の作成 (739千円)

種蔵地区のキャッチフレーズ「守りたい故郷がある」「残したい風景がある」に、新たに「つくりたい未来がある」を加え、種蔵村民が思いやアイデア等を議論する「たねくら村議会」を開催します。また、提案された案を専門家の監修を経て「やりたいこと計画」として作成。実現可能なものから早期に実施します。

② 【拡充】種蔵Project2019の開催 (1,022千円)

愛知県立芸術大学と協働し、音楽やアートにより同地区の振興を図るアートプロジェクトを開催します。

- ・里の音コンサート(同大学出身者等による音楽コンサート)
- ・匂いと記憶のワークショップ【新規】など



③ 【拡充】石積み学校の開催 (120千円)

石積み棚田を保全する技術継承を目的に、村民などから希望者を募るワークショップを回数を増やして開催し、景観保全と石積み技術の継承を図ります。

④ 【拡充】飛騨市ふるさと種蔵村推進事業 (671千円)

種蔵村でしか使用できない地域通貨「たねくら紅 (ベニー)」をボランティア活動に応じて発行し、イベント等で食事等に利用していただく仕組みを構築します。また、保全活動への支援や季刊誌(年4回)、SNS等による情報発信を継続して実施します。

(款)	2 総務費	(項)	1 総務管理費	(目)	7 地域振興費
所 属	宮川振興事務所 TEL0577-63-2311			予算書	P.52~53

拡充 飛驒まんが王国声優講座の PR

1 事業費 (単位：千円)	【財源内訳】	【主な使途】
1,342	ふるさと創生基金 1,342	委託料 750 使用料 211 その他 381
(前年度予算 845)		

2 事業背景・目的

アニメ「サザエさん」のワカメちゃんや「ドラえもん」の静香ちゃんの声で知られる声優野村道子さんが率いる大手声優事務所「賢プロダクション」の養成所「スクールデュオ」に、飛驒まんが王国で夏季合宿を開催いただいております、平成30年度で20周年を迎えました。

これを機に平成30年8月には記念の読み聞かせイベントを開催し、多くの市民にプロの技術と迫力、そして魅力を肌で感じていただきました。

平成31年度は、更に市民が見学・体験できる機会を創出し、サブカルチャーの持つ魅力を多くの市民に伝えるとともに、飛驒まんが王国のPRをおこないます。

3 事業概要

8月に飛驒まんが王国で行われる声優講座夏合宿にあわせ、市民との交流を促進するイベントを開催します。

- ① 声優講座夏合宿見学会
 普段見ることのできない声優の卵の合宿風景見学会を開催します。合宿の成果を発表するプログラムを市民の皆様に公開していただきます。
- ② 声優講座の指導者による憧れの声優体験会
 市内の中高校生を対象としたプロの指導者による声優体験会を開催します。
- ③ 所属声優による朗読劇
 朗読劇を開催します。プロの声優による技術、迫力、臨場感を市民の皆様にお届けします。

(款) 2 総務費	(項) 1 総務管理費	(目) 7 地域振興費	
所 属	宮川振興事務所 TEL0577-63-2311	予算書	P.52～53

拡充 池ヶ原湿原の誘客推進

1 事業費 (単位：千円)	【財源内訳】		【主な使途】	
4,752	ふるさと創生基金	3,552	委託料	2,582
	一般財源	1,200	賃借料	1,015
			その他	1,155
(前年度予算 3,204)				

2 事業背景・目的

池ヶ原湿原は、これまでの3年間でバリアフリー遊歩道を設置するなど、身体の不自由な方や高齢の方も、間近に高山植物を楽しんでいただけるスポットとして整備を進めてきました。

平成31年度は、より多くの来場者を誘致するためPR活動を促進するとともに、パトロール体制を強化し、貴重な自然環境の維持を図ります。

3 事業概要

① 【新規】池ヶ原湿原のPR (411千円)

来場者調査の結果、県内はもとより富山県からの来場者が多かったことから、同県民をターゲットにしたフリーペーパーでのPRを実施します。また、来場者の一番の関心事は開花状況であるため、オープンの約1週間前からSNS等を利用した開花情報を発信します。

② 【新規】来訪者満足度アップ事業 (340千円)

遊歩道の整備にあわせ、時間や体力、見どころ等を網羅した新たなパンフレットを作成します。また、GW期間中に限り、交通渋滞を防ぐため麓の臨時駐車場から現地までシャトルバスによる無料送迎を実施します。

③ 【拡充】管理体制の強化 (4,001千円)

これまで湿原の管理は、市、奥飛騨数河川流域県立自然公園促進協議会、池ヶ原湿原保護センター、市観光協会宮川支部の合同で行ってきましたが、来訪者の増加と共に専門的な見地を含む管理運営の強化が求められています。

そこで、平成31年度からは、従来からの関係団体等の協力を基に、池ヶ原湿原保護センターに業務を委託し、より専門的、積極的な管理運営を行います。

(款)	7 商工費	(項)	1 商工費	(目)	3 観光費
所 属	宮川振興事務所 TEL0577-63-2311			予算書	P.101~104